

産業建設委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています

◎吉田善三郎 石川 剛 ○眞鍋 幹雄 山川 和孝 茨木 淳志 曾我部 清 三浦 克彦 ◎委員長 ○副委員長

議案第 54 号 「令和 4 年度 四国中央市一般会計補正予算（第 5 号）」 [所管分]

質問 霧の森整備事業について、詳しい内容を伺う。

答弁 事業内容は、霧の森のトイレ改修がトイレと手洗い合わせて 10 件、霧の高原のトイレ改修が 7 件、霧の森茶フェの床の張り替え工事である。

質問 補正予算に計上されるということは、トイレなどの傷み具合が、当初の予定以上になったということか。

答弁 霧の森には、年間約 20 万人の観光客が来場している。その中で新型コロナウイルス感染症対策もあり、市全体としてトイレの洋式化を進めていたところであるが、霧の森は観光客の要望も多く、全てのトイレを洋式化するため、今回の補正予算を計上したものである。

質問 江之元地区再開発事業について、今後の予定と総事業費を伺う。

答弁 今後の予定については、令和 6 年度に完了する予定で進めており、今年度は、今回の補正予算で計上している江之元中央線の 3 棟の住宅の解体を行う。今後は、江之元中央線、江之元岩崎線などの道路整備を行うこととしている。事業費総額については、本事業は平成 8 年度にスタートし、現時点での見込みで 24 億 5,000 万円程度である。

表紙の作品

作者

三好 喜有さんよりひとこと



紙と水引を使用して、四国中央市の豊かな自然と風光明媚な景色を表現しました。こだわりのポイントは生き生きと咲いているみかんの花の部分です。これを見た人が四国中央市の景色や美しさや名産品に目を向けてもらえると嬉しいです。

議会だより
編集委員会

[委員長] 石川 剛

[副委員長] 吉原 敦

[委員] 飛鷹 裕輔

茨木 淳志

横内 博之

入園・試食無料
みかん 狩り
12/25(SUN)まで
お持ち帰りできます
10kg ￥1,500
安藤農園 (土居町中村 1857)
74-2516 / 090-5272-6473

マイナポイント 第2弾
最新情報はマイナポイント事業ホームページをご覧ください！
12月までの申請で
20,000 円分の
マイナポイントがもらえる！

宝くじ 公式サイト
Quick One
クイックワン
いつでも買える。秒で結果でる。今すぐ会員登録！
宝くじコールセンター
お問い合わせ先
TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル有料)
TEL 011-330-0777 (有料)

議員提出 議案第1号	四国中央市議会委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決
4年 陳情第1号	消費税の適格請求書等（インボイス）保存方式導入中止・延期を求める陳情	不採択
3年 請願第1号	米価の暴落阻止のため過剰在庫の市場隔離と生活困窮者への食料支援を求める請願	継続審査

※賛否が分かれたものについては市議会ホームページへ掲載しています

総務市民委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています

◎川上 賢孝 ○山本 照男 猪川 護 眞鍋 利憲 ◎委員長
三好 平 三宅 繁博 井川 剛 原田 泰樹 ○副委員長

議案第54号「令和4年度 四国中央市一般会計補正予算（第5号）」〔所管分〕

質問

消防で配備するドローンのこれからの活躍に大変期待しているところだが、ドローンに係る経費、想定される活用場面、今後の訓練や庁内での連携について伺う。

答弁

ドローンに係る経費については、機体一式 271 万 8,678 円、映像伝送一式 104 万 7,640 円などのほか、機体の保険料やフライトトレーニング 3 名分などがある。また、火災発生時に拡大状況の確認や部隊の活動状況の確認、山間部や沿岸部における遭難事故発生時の救助捜索活動等において、ドローンの活用を想定している。ドローンの主な目的は早期の情報収集であるが、被害状況の情報収集とともに、活動エリア周辺の状況を把握、監視することで部隊の安全管理にも役立つと考える。訓練については、今後検討し、災害対応を優先して、防災まちづくり推進課と連携して有効に活用していきたい。

教育厚生委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています

◎篠永 誠司 ○吉原 敦 横内 博之 杉浦 良子 ◎委員長
飛鷹 裕輔 谷内 開 谷 國光 ○副委員長

議案第54号「令和4年度 四国中央市一般会計補正予算（第5号）」〔所管分〕

質問

リフト付ワゴン車の予算が計上されている。四国中央市障がい者福祉団体連合会からリフト付マイクロバスの要望書が提出されていることを受けてのものと思うが、説明を求める。

答弁

現在、リフト付マイクロバスの検討をしているが、製造業者の減少、半導体不足の関係、また脱炭素という観点から、車両の仕様について、慎重に検討をしている。その間の対応として、公用車に車椅子の方 2 名と健常者 7 名の計 9 名が乗車できるワゴン車を導入するというものである。今後も、リフト付マイクロバスの検討については、引き続き進めていく。

質問



◆愛媛県立川之江高等学校における生徒指導の在り方に異議あり

同校の生徒への有無を言わさない、時代錯誤も甚だしい頭ごなしの指導や過度な身だしなみ検査による経済的負担、発言の抑圧など生徒からの訴えが届いている。高校3年生にもなると選挙権もあり一人前の選択が求められるなど時代が変革している昨今、本市を担う若者に対等な立場で向き合うことなど柔軟な対応は然るべきと考えるが、本市としての見解を問う。



谷 國光議員



答弁 副市長

質問内容は県行政に関することであり、県行政への執行権や決定権を持たない市においては、市政に関することではないため答弁する立場にはなく、見解は申し述べられない。

その他の質問 ○本会議場での理事者答弁の在り方について

議決結果一覧

番 号	件 名	議決結果
承認第 2 号	令和4年度四国中央市一般会計補正予算（第4号）の専決処分の承認を求めることについて	承認
議案第 53 号	四国中央市体育施設条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 54 号	令和4年度四国中央市一般会計補正予算（第5号）	原案可決
議案第 55 号	令和4年度四国中央市国民健康保険診療所事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 56 号	令和4年度四国中央市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第 57 号	令和4年度四国中央市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 58 号	令和3年度四国中央市水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 59 号	令和3年度四国中央市工業用水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 60 号	令和3年度四国中央市公共下水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 61 号	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第 62 号	公有水面埋立てについて	原案可決
議案第 63 号	川之江体育館改修工事（建築）請負契約の締結について	原案可決
議案第 64 号	令和4年度焼却施設延命化点検整備工事請負契約の締結について	原案可決
議案第 65 号	土居財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第 66 号	小富士財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第 67 号	野田財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第 68 号	津根財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第 69 号	令和4年度四国中央市一般会計補正予算（第6号）	原案可決
議案第 70 号	四国中央市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意
認定第 1 号	令和3年度四国中央市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
認定第 2 号	令和3年度四国中央市水道事業会計決算、四国中央市工業用水道事業会計決算及び四国中央市公共下水道事業会計決算の認定について	継続審査
諮問第 2 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なき旨 答 申

質問



◆国葬問題について質す

国葬当日、各府省では弔旗掲揚や黙祷を予定し、地方自治体などに拡大される危険もあるが、市長は市民、市職員に対して弔意表明を促すべきではない。国葬実施は民主主義の破壊であり、法的根拠なく税金を使うことは許されない。政府に国葬の中止を求めるべき。



飛鷹裕輔議員



答弁 市長

国葬に伴い特別な対応を地方自治体に対して求める考えは、国・県いずれもないことが確認されている。市長として、市民や市職員に弔意を強要するつもりはない。安倍元首相の国葬は、国の儀式として閣議決定された公式行事であるので、その是非について市が申し上げることはない。

その他の質問 ○電子図書館サービスの導入について
○水田活用の直接支払交付金の見直しの影響について

質問



◆商店街アーケード老朽化問題について

川之江栄町商店街アーケードは、建設後約30年が過ぎ老朽化が激しく、天井板の剥離、照明設備の不具合などの問題が起きている。店舗数が減少している中、維持管理は重荷であり、撤去する場合、市の補助はあるのか。今後の商店街について市の見解を伺う。



吉田善三郎議員



答弁 市長、経済部長

仮に撤去となった場合、市としては事業費の一部補助という形でのサポートが考えられるが、商店街の持つ課題や現状把握に努めながら、撤去あるいは維持整備も含め、改めて国や県の補助制度や全国の先進的な取り組みなどを参考とし、どのようなサポートが可能であるかを検討していきたいと考える。

アーケード施設の維持管理は全国の商店街が抱える、非常に難しい問題であるが、関係者の方々のご意向を確認しながら問題を解決していきたいと考えている。



その他の質問 ○安全で安心な水道行政について

質問



◆マイナンバーカードの普及促進の問題について

政府は、さまざまな関係団体から反対意見が出される中、マイナンバーカードの普及促進をしている。本制度の中止・撤回をすべきと考えるが、見解を伺う。



三好 平議員



答弁 市民部長

マイナンバーカードは、対面でもオンラインでも安心・確実に本人確認を行うことができるデジタル社会の基盤となるツールであり、国は今後もマイナンバーカードの利活用シーンを拡大していくこととなる。

健康保険証としての利用や住民票などのコンビニでの交付サービス、マイナポータルを利用した子育て関連手続きの申請などをワンストップでできるサービスなど、ますます利用の機会は増える。そうした場面での手段の1つとしてマイナンバーカードを活用いただくため、国策としてマイナンバーカードの普及促進に取り組んでいるため、理解いただきたい。

質問

◆土佐北街道・登山道を整備し新しい観光資源化を

坂本龍馬も通り、参勤交代道としても有名な土佐北街道や、山頂からの海・平野部との景色が人気の本市登山道は、倒木などにより荒れている箇所がある。これらの観光資源を磨き上げることで、人気の観光資源となると思うが、予算増額について考えはあるのか。



茨木淳志議員



答弁 経済部長

土佐北街道、登山道はどちらも山道であるため、風雨災害などの影響を受けやすく、課題も多い。今後より大きな規模での修繕などが必要となる場合には、関係部局、観光協会、ボランティア、地権者などの協力を得ながら古くから利用されている山道を生かし、自然環境を損なわないよう留意しつつ、修繕などの整備を行っていきたいと考えている。

なお、修繕などの整備を行う中で、内容や規模によって森林環境譲与税の活用が可能な場合には利用する方法も考えながら、安全確保と魅力の向上に努めたい。



その他の質問 ○投票率を上げるための取り組みについて

質問

◆不登校特例校について

不登校児童生徒への支援は、「学校に登校する」という結果のみを目標にしていない。不登校傾向の児童生徒にとっては安心できる居場所が必要であり、対応は急務である。現在の取り組みと併せて、今後どのような取り組みをしていくのか伺う。



谷内 開議員



答弁 教育長

現在の対応としては、市内に「適応指導教室」を3か所設置し、通室を希望する児童生徒を受け入れており、今年度は県の不登校児童生徒支援事業におけるモデル校として、川之江北中学校に「校内サポートルーム」を設置している。

議員ご指摘のとおり、不登校対応においては、「学校復帰」に目を向けるのではなく、児童生徒の社会的自立を目指して、活動に取り組む姿勢を明確にするため、当該要綱の一部を改正したところである。

不登校傾向の児童生徒への対応については、社会的な自立を目指した支援を行うことを目的とし、適応指導教室の拡充など、心の安定をもたらす環境整備に配慮し、関係機関とも連携を図りながら、今後も推進していきたいと考えている。

その他の質問 ○学校施設のLED化について ○SDGsの取り組みについて

質問

◆医療費助成による子育て支援について

本市では、医療費助成を受けることができるのは中学校卒業までだが、18歳までの医療費無償化の動きが全国的に拡大している。手厚い支援は移住の促進、人口流出抑制につながると考えるが、今後の取り組みについて伺う。



山本照男議員



答弁 市長

近年、18歳までの医療費無償化が全国的に普及してきた。本市でも各方面から「高校生以下は無料にしてはどうか」という意見が出ている。

本市では15歳以下の医療費を無償にして約5年になる。県下でも18歳までの医療費無償化を自治体の半分が行っており、いよいよその時期が来たと感じているが、実施には毎年確実に費用が必要となるため、早急に財政や担当部署との協議を行うとともに、議員各位にもご意見を伺いたいと考えている。

その他の質問 ○空き家対策について ○スズメバチ被害対策について
○民生児童委員の課題と今後について
○子どもの食育と学校給食センターについて
○市民に優しい庁舎のバリアフリー化について

質問

◆介護保険サービスにおける受領委任払い方式の導入について

本市では、住宅改修費の支給は、利用者がいったん費用の全額を支払った後に保険給付分の支払いを受ける「償還払い」になっている。利用者が保険給付分の受領を施工業者に委任し、自己負担分のみを支払う「受領委任払い」を取り入れ、選択できるようにしてはどうか。



三浦克彦議員



答弁 副市長

どちらの支払い方法も最終的に負担する額は同じだが、ご指摘のとおり「償還払い」の場合はいったん利用者が住宅改修費全額を支払う必要がある。これまで、利用者から「受領委任払い」にできないかとの問い合わせはなかったが、「償還払い」と「受領委任払い」を併用すれば後者を選択する人もいると思われるため、負担軽減の観点から導入を図りたいと考えている。

その他の質問 ○認知症の人と家族の支援について ○合併浄化槽補助制度について
○子どもへの新型コロナワクチン接種について

質問

◆保育士、幼稚園教諭、学童指導員の雇用について

求人サイトには、保育士などの時給が980円で、一般事務職の時給が1,030円と掲載されている。保育士などの時給の方が低いのはなぜか。また、有資格者で保育の現場で働きたいという希望者が活躍できるための採用についての取り組みを伺う。



杉浦良子議員



答弁 市長、総務部長

保育などの現場において、資格を有し高い専門性を必要とする保育士のうち、担任を担うフルタイム会計年度任用職員は、正規職員と同等の勤務条件であることから、時給換算で1,220円となっており、一般事務職の時給の1,030円より高い給与設定になっている。また、短時間勤務で、主に担任の補助的業務や、配慮を要する園児の支援などに従事するパートタイム会計年度任用職員は、保育士などの資格を有する場合は時給980円、資格のない場合は、時給880円としており、それぞれの職責に応じた給与設定となっている。採用については保育士不足を解消すべく、経験者枠を設け採用を行うなど、継続して人材確保に努めている。更に昨年度からは、昨今の社会情勢に鑑み、上限年齢の引き上げなど採用の幅を広げた取り組みを行っている。

その他の質問 ○新生児聴覚検査について ○手話通訳者について

質問

◆人口減少、少子化に対する多面的な課題と対策について

出生児が500人を割り、5年後には400人台になり、2060年の人口は半減すると言われている。人口減少、少子化に対する課題解決に向けて、本市ではどのような取り組みや対策を考えているのか。また官民連携での推進体制について伺う。



猪川 護議員



答弁 政策部長、地域振興課長

本市では、近隣市町の成功事例を参考にし、庁内の関係各課で構成する「人口減少・少子化対策プロジェクト会議」において、若年層の流出の分析、また取り組むべき施策の検討、検証をし、移住定住に係る経費の支援や住宅施策の充実など、本市ならではの特色ある事業の具現化に向けて努めていきたいと考えている。企業との連携としては、SDGsの達成に向けて、官民連携による本市の「SDGs推進プラットフォーム」を設立しており、その中の若手メンバーで組織する「MIRAI Labo (みらいらぼ)」では、四国中央市の未来をテーマに実践的な議論を重ね、官民連携による施策展開を模索したいと考えている。

その他の質問 ○四国中央市の財務体制におけるリスクについて

質問

◆政策推進の中にシビックプライド（郷土愛や我が町意識）という考えがあるのかを伺う



若者層が進学などで転出後、再び郷土に戻ってくるためには、幼少期よりシビックプライドを醸成させることが大切だと考える。お祭りなどの土地特有の文化に関して、そのいわれや願いを知り、体感することは大切だと考えるが、市の見解を伺う。



吉原 敦議員



答弁 経済部長、観光交通課長

現在学校関係では、市内4校において地方祭が始まる前日に校長先生が全校児童に対し、地域のお祭りの歴史や意義などについて訓示している。今後の取り組みとしては、一人でも多くの子どもたちの心に、自覚と責任感に支えられた、我が町に抱く「誇り」と「愛着」、シビックプライドを醸成させるため、地域の秋祭り保存団体や教育委員会など関係機関と連携し、これまでの取り組みも継続しながら、誰もが参加できる地域学習の場を設けるなど、新たな環境整備について検討していきたいと考えている。



その他の質問 ○城山下臨海土地造成事業及びし尿・下水処理共同化事業に係る工事における近隣住民への安全対策計画について
○四国中央市障がいのある人もない人も共に安心して暮らせる愛ある社会を目指す条例施行から一年の動きについて ○防災の進化について

質問

◆悪臭について基準値を超えた際の対応について



第二次四国中央市環境基本計画のアンケート項目である、「空気のきれいさや臭いについて日頃感じていること」に対して、「ときどき嫌な臭いがする」が一番多い回答となっている。公共地域での悪臭について、基準値を超えた際の対応を伺う。



横内博之議員



答弁 市長

本市は、古くから紙関連産業が勃興し、「日本一の紙のまち」として発展してきたことから、それらに起因する臭気について市民の関心が高く、重点的に調査しているものである。その調査結果では、法令に定められた基準値以下の値となっているが、通常の業務以外の取扱いが必要な場合など、偶発的に基準値を超過した際には、保健所をはじめとした関係機関と連携し、事業者への指導を行うとともに、原因の究明や応急対応の状況、更には安全対策の実施や、改善策などを示す報告書の提出を求めるなど、常に正常な数値を保つよう業務の改善を図っている。

引き続き、関係機関や事業者と連携を図りながら、必要な規制を行い、防止対策を徹底することにより、生活環境の保全に努める。

その他の質問 ○渇水対策について ○電子図書館の運用について ○情報発信について

質問

◆奨学金返還支援について



本市の公益財団法人川之江奨学会と公益財団法人伊予三島奨学会が行っている返還支援制度など概要を伺う。



眞鍋幹雄議員



答弁 教育長

それぞれの奨学会に登録した企業へ就職した場合に、奨学生が奨学会から貸与を受けた奨学金の返還を登録企業が支援するという制度があり、卒業後、登録企業へ正社員として就職の後、4年間継続して就業することが条件となっている。伊予三島奨学会においては令和2年度より、川之江奨学会においては令和3年度より返還支援制度を導入し、登録企業を募集しており、奨学生にとっては奨学金返還の経済的、心理的負担の軽減、登録企業にとっては、入職率の向上、離職率の低下、定着率の向上などのメリットがある。

今後においても、奨学生を募集する段階で、学生みなさんに返還支援体制の案内をすると共に、貸与中の学生には毎年登録企業のパンフレットなどの送付を行い、企業の魅力をアピールし、また地域においては、登録企業の募集、返還支援制度に協力をいただくことで、学生の学びたい気持ちを応援できるものと期待している。

その他の質問 ○肺炎球菌感染症について ○腎臓機能障がい者の支援について
○新宮地域について ○財源の確保に向けて

TOPIC 3

公共交通調査 特別委員会

デマンドタクシーなど市内の公共交通の
現地視察 8/2(火)



路線バスとの接続などの利便性の向上を図るため、デマンドタクシーの地域ごとの乗り換え場所や、JRの駅、路線バス停留所などの現地を視察しました。

後日開催された委員会において、早速、視察内容を生かした議論も交わされています。

TOPIC 4

議会改革調査 特別委員会

四国中央市議会委員会条例の一部を改正する
条例の可決 9/27(火)

この条例改正に伴い、重大な感染症や台風、地震などの大規模災害などにより、参集することが困難な場合は、オンラインで委員会を開催することができるようになりました。

本条例改正までにタブレット端末を活用した議会運営を目指し、議員同士の協議や勉強会などにオンライン会議を積極的に導入し、議員全員のオンライン会議アプリの操作の習熟度を高めてきました。

「議会改革度調査 2021 総合ランキング 1位」
の茨城県取手市にオンライン視察しました。



1日1組限定、完全貸切です
ご家族のプライベートを尊重した自宅のような空間

家族葬会館
(ゆい)
結
プリエール
川之江
0896-58-6889

PRIERE

※見学希望の方は電話予約をお願いいたします。

うちの子「結婚」しないのかしら?
独身のお子様の結婚相談承ります

お子様の結婚に関するお悩み、
プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎ 089-997-7411

結婚相談所 ムスベル

ドア・窓17フォーム 断熱

断熱 リフレッシュ 1.5倍

今ある窓に カンタン取り付け
「インプラス」 内窓

遮熱 シェード

ドア入替え

LIXIL F.C. マドリエ四国中央
サトーヨーコー 住器(株)
お問い合わせは
0120-62-1128
四国中央市妻鳥町1180-1

委員会活動に関するトピックス を紹介します

TOPIC 1 産業建設委員会

全議員研修会 7/19(火)

～次世代素材『セルロースナノファイバー』の可能性と産業振興について～

愛媛大学紙産業イノベーションセンター長
内村 浩美 特別荣誉教授



本委員会主催の研修では、紙関連分野の最先端の研究をされている内村センター長のこれまでの取り組みや成果、更に現在の取り組みについてもお話しいただき、今、さまざまな形で活用されている「紙」の未来への可能性を感じさせられるものとなりました。

また、本委員会でもこれまで提言活動なども行っています「知的財産活用による産業振興」という観点からも、自身の経験を例に、特許などの知的財産をより強く守っていくための取り組みについても貴重なお話をいただきました。

TOPIC 2 教育厚生委員会

議員勉強会 7/28(木)

～不登校支援について～

1. 当事者目線の不登校支援へ
2. 校内サポートルームについて

< 不登校問題に携わってきた有識者 >

元三島東中学校長
河村英茂さん

不登校と青年期の親の会・ほっとそと mama
近藤利子さん



不登校支援に向けての協議事項

- 1 「誰一人取り残さない支援」へ
- 2 「適応指導教室」の呼称変更
- 3 「情報発信」による啓発活動の推進

「当事者目線の不登校支援へ」というテーマで、元三島東中学校長 河村英茂さんと不登校と青年期の親の会・ほっとそと mama 近藤利子さんよりお話をいただき、その後「校内サポートルーム」について川の江北中学校 森實直人校長より説明していただきました。

勉強会では主に上記の事項について協議しました。これからの取り組みについても委員と理事者、有識者による活発な意見交換が行われ、具体的に話し合い、課題解決に向けて協議しました。

新鮮! 元気! JA うま農産物直販所

ジャジャうま市	おいでや市	ふれあい市
9時～16時 (定休日:なし) 中之庄町 1684-4 Tel:23-3377	9時～16時 (定休日:火曜日) 妻島町 1121 Tel:59-6001	9時～13時 (定休日:火曜日) 金生町下分 2550-2 Tel:58-3953



三島川之江インターから 高速バスが便利でおトクです!

(市営専用駐車場あり)

大阪 4,900円	8/1～運行再開
三宮 4,450円	名古屋 6,000円～
京都 5,350円	松山・高知・徳島へも毎日運行中!

(※往復利用時の片道あたりの運賃)
※新型コロナウイルスの影響により一部減便して運行しています。

ジェイアール四国バス

☎089-941-0489



宮田大
チェロ・リサイタル 2022
with ジュリアン・ジェルネ

11/20 大ホール 全席指定
(日) 15:00 開演

一般 4,500円 高校生以下 2,500円
(会員 4,000円) ※未就学児入場不可

ハイスタッフホール (JR 観音寺駅から徒歩 3 分)
<https://kanon-kaikan.jp/> TEL 0875-23-3939



(議会だより表紙)

年に一度程度「四国中央市の
明るく輝く未来」をテーマに、
公募で選ばれた高校生による
作品を掲載します。

(作品名)

宇摩の恵み

(作者)

MIYOSHI KIYU
三好 喜有

三島高等学校1年 (美術部)

四国中央市の
さまざまな要素を
イメージした
髪飾り。

みかんの花
煙突
海の波
里芋
などを表現。

材料も
紙と水引で
”四国中央市らしさ”に
こだわっています。



この作品の説明は 31 ページにあります

— 想い伝えるお手伝い。 —



株式会社 **ヨンパ**

〒759-0431 寒川町 2582 TEL 0896-25-2426 FAX 0896-25-2570

水田法律事務所

愛媛弁護士会所属 弁護士水田大輔
まずはお気軽にお電話を

☎(0896) 22-4003

四国中央市川之江町1856-35
三木ビル3階



交通事故・相続
不動産の問題・離婚
債務整理
その他民事一般

安全への思いをひとつに



伊方発電所では、
安全を最優先にする文化と、
これまで培ってきた技術力を
確実に引き継いでいます。
発電所の取り組みを動画でご紹介しています▶



【お問い合わせ先】(平日9:00~17:00)

原子力本部 エネルギー広報グループ ☎ 089-946-9730

四国電力 伊方発電所 広報課 ☎ 0894-39-1701